



市民活動センター ★たちかわ通信

◆編集・発行◆

社会福祉法人 立川市社会福祉協議会 市民活動センターたちかわ

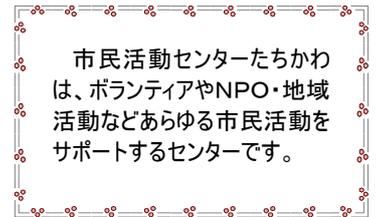
〒190-0013 立川市富士見町 2-36-47

Tel : 042-529-8323 / Fax : 042-548-1724

E-mail : aiaivc@whi.m-net.ne.jp / URL : http://www.tachikawa-shakyo.jp/skct/

◆開所日・時間◆

月～金曜日 8:30～19:00 / 土曜日 8:30～17:00 ※日曜日・祝祭日はお休みです。



市民活動センターたちかわは、ボランティアやNPO・地域活動などあらゆる市民活動をサポートするセンターです。

2014・3 Vol.88

3.11 東日本大震災を忘れない！ 集い

東日本大震災が起きてから、3年を迎えます。震災の体験を忘れずに、次の「もしも」に備えるための集いです。

日時：平成26年3月9日(日)11:00～16:00

場所：立川市役所 2階会議室
(208、209、210)

内容：

<午前の部>11:00～12:00

親子で伝えあいたいお話し会
「いつまでもわすれないよ」

<午後の部>13:00～16:00

「震災を忘れないための記録と報告」
記録や文学、そして実際に復旧・復興に携わった方々の報告

(1)「歴史と文学から知る首都直下地震・関東大震災」

- ・関東大震災の記録・手記を読む(中央図書館 職員)
- ・古典や方丈記に残された震災の記録
(日本書を選定して読み合う会 和田潔)

(2)「東日本大震災の記録と報告」

- ・3.11、立川で何が起きたのか、立川の備えは？
(立川市防災課 職員)
- ・東日本大震災－社会福祉協議会が果たした役割
(立川市社会福祉協議会 職員)
- ・ボランティアの見た東日本大震災の実相
(立川市災害ボランティアネット 井上氏)

- ・東日本大震災のペットたちのいのち
(立川市災害ボランティアネット 福島氏)

定員：60名

申込み：不要。当日会場にお越しください。

※午前のみ、午後のみだけの参加も可

問合せ：立川市社会福祉協議会

市民活動センターたちかわへ

■展示も行います！！

1. 関東大震災の記録・手記を読む
2. 「もしも」の一週間に備える備蓄等
3. ビデオ上映
東日本大震災や阪神・淡路大震災に関係したビデオ

<< 今月号のもくじ >>

○3.11 東日本大震災を忘れない！ 集い	P. 1
○4月1日よりコミュニティ備品の貸出を始めます！	P. 2
○平成26年度ボランティア保険・行事保険のご案内	
○避難者に寄り添いながら	P. 3
○困ったときに助けてもらったとき、縁はグッと強まる	
○情報コーナー	P. 4-6
○地域福祉コーディネーターだより 錦・羽衣町地区/栄町・若葉町地区	P. 7
○立川市社会福祉協議会 ふれあい相談	P. 8

4月1日よりコミュニティ備品の貸出を始めます!

～立川市地域文化振興財団から移管されます～

立川市地域文化振興財団が行っているコミュニティ備品の貸出業務が、市民活動センターたちかわに移管されます。

コミュニティ備品とは、コミュニティづくりのために行う地域の文化や、レクリエーション等の行事に必要な備品のことです。

4月1日以降のご利用については、市民活動センターたちかわにご連絡していただきますよう、お願いいたします。

貸出対象となる団体は、

- 立川市教育委員会で認定された社会教育関係団体
- 市内在住在勤者で組織され、会員を10名以上有しており、かつ政治・宗教・営利活動を目的としていない団体
- 公共的団体
- その他、特に認めた団体

となっています。

貸出備品は、下記の11品目です。

- 長胴太鼓(45cm規格、36cm規格)

- 綿菓子機 ○ポップコーン機 ○紅白幕
- 集会用テント ○アンプ ○マイクロホン
- ワイヤレスマイクロホン
- コードリール ○曳太鼓

貸出す備品は、受付順で貸出を行いますので、必ず事前に市民活動センターたちかわ(☎042-529-8323)に予約してください。

備品貸出および返却は、月～金曜日9:00～17:00(昼休み、祝日を除く)立川市総合福祉センターにお越しください。ただし、曳太鼓につきましては、保管場所が異なりますので、予約時にお伝えいたします。

使用される備品は、必ず貸出時と同じ状態で返却願います。破損・紛失については、故意・過失を問わず弁償となりますので、備品の取扱いについてはご注意ください。

※3月中は引き継ぎ期間のため、貸出を控えておりますので、ご了承ください。

問合せ:市民活動センターたちかわ

☎042-529-8323 FAX042-548-1724

平成26年度ボランティア・行事保険のご案内

■ボランティア保険について

ボランティア保険は、①ボランティア活動中の事故によりボランティア本人がケガをした、②活動中に他人の身体や財物に損害を与えた場合に、法律上の損害賠償を補償する保険です。

自宅から活動場所までの経路も補償されるため、ボランティア活動をされている方やこれから始めてみたい方におススメの保険です。

なお、平成26年度分の加入申込みは、3月上旬より文末に記載の窓口にて受け付けています。詳しくは、市民活動センターたちかわへお問合せください。

○保険期間

平成26年4月1日0:00～平成27年3月31日24:00

※中途加入の場合は、加入手続き完了日の翌日0:00～平成27年3月31日24:00まで

○平成25年度からの変更点

東日本大震災以降に設けられた被災地支援ボランティアに関する特例措置(ボランティア活動日当日の申込みも認める)については、25年度より撤廃となりましたので、必ず前日までにお申し込みください。

■行事保険について

国内において、福祉活動やボランティア活動などを目的として、または、市民活動の一環として、非営利の団体が主催する行事参加中に、①行事参加者が偶然な事故でケガをした、②行事主催者が行事参加者など他人の身体や財物に損害を与え、法律上の賠償責任を負った場合の損害賠償補償、の2つの補償がセットになった保険です。

但し、この保険は行事参加者全員(主催者、スタッフ等を含む)を報告する制度となっているため、参加者全員を特定できない行事は対象外となりますのでご注意ください。

○平成25年度からの変更点

補償金額及び保険料(掛金)等、大きな変更点はありません。

○加入窓口

市民活動センターたちかわ ☎042-529-8323

あいあいステーション ☎042-540-7484

(伊勢丹立川店6階)

※パンフレットは下記よりダウンロードできます。

<http://www.tokyo-fk.com/> (東京福祉企画)

避難者に寄り添いながら ～ 東日本大震災避難者の孤立化防止事業の報告 ～

東日本大震災が起きてから、3年を迎えます。立川市社会福祉協議会では、平成23年10月より「東日本大震災避難者を支援する会」と協力し被災された方々への支援活動を行っています。

今なお市内には、81世帯157名の方々が避難を余儀なくされています。

当会では、避難されてこられた方の心配ごとや、お困りごとなどを、訪問や電話などでお聞きし、地域で孤立することがないように、必要に応じた情報提供や関係機関への紹介などを行ってきました。

初回の個別訪問では、相談窓口を設置したことを知っていただくことを目的としながら、直接お会いして生活課題などをお聞きしました。

震災から時間が経っていないこともあり、「津波のことが頭から離れない」、「地震が起きると頭痛がする」など、地震を体験したことによる精神的なショックが原因と思われるような相談や、新しい土地で生活することや家庭環境の変化など、震災を機に生活がガラッと変わってしまったことによる不安などの相談を多く見聞きしました。

震災から月日が流れ、相談内容にも変化が表れています。

例えば、「子どもが自由に遊べる大きな公園を知りたい」、「ゴミの有料化について教えてもらいたい」など、地域で生活する上での身近な相談が増えています。

まだまだ先が見えず、長引く避難生活を送っていらっしゃる方々が、安心して生活ができるよう関係機関・団体と協力し、避難されて来られた人に寄り添いながら支援を続けていきたいと思えます。

また、今後も多くの方々の温かい支援をお寄せくださいますようお願いいたします。

◆相談をお受けします。

どんな相談でも構いません。お困りのことがあればお電話ください。訪問もできます。

◆市内のいろいろな情報をお届けします。

市内の情報や何かしたいと思ったときのボランティア活動や趣味活動の情報をお届けします。



困ったときに助けてもらったとき、縁はグッと強まる

関東甲信では、2月8日未明から雪が降り始め、9日にかけて平野部も含め広い範囲で大雪となりました。立川でも雪が積もり、市内で一人暮らしをされている車いすユーザーの廣瀬さんが、朝、恐る恐る玄関を開けると、ご近所の青木さんが、アパートから駐車場までの道、そして、車の周りの雪かきをされていました。

○きっかけは廣瀬さんの一言

昨年、雪が降ったときに「雪が降ってから数日たっても雪が残っていたり、凍っている地面があり、車いすから車に乗るときなど、転んでしまわないかという怖さがある。」と不安を口にされました。そのお話しを受け、駐車場の前で豊屋を経営されている青木さんに相談したところ、「是非、力になりたい」と快くお返事をいただきました。

○それぞれの思い

・青木さん：「自分の目線ではなく、困っている

いる人の目線や立場にたって考え、微力ではありますが人のお役にたてるように心がけています。」

・廣瀬さん：「いつもは、福祉サービスを利用して、成り立っている生活ですが、何かあったときに地域や人のつながりが大きな力になると実感しました。」

この一年間、雪が降ることはありませんでしたが、何かあったときに声を掛け合えるつながりが生まれました。



普段のつながりが大きな力に!

●情報をお寄せください！★みなさまからのご意見・掲載情報をお待ちしています。詳しくは電話またはメールにてご連絡ください●

情報コーナー

～イベント・講習・講座・ボランティア情報など～

ここに掲載されている情報の詳細に関しては、直接主催団体にお問い合わせください。

● ● ● イベント・講習・講座 ● ● ●

■「子どもが元気に育つ 毎日の簡単ごはん」

「矢島助産院」(国分寺市)や「さかもと助産院」(東久留米市)等で管理栄養士をされている岡本正子さんからお話を聞き、調理実習もします。

日 時：平成26年3月8日(土) 10:00～12:00	日 時：平成26年3月15日(土)10:00～12:00
「講座：子どもが元気に育つ食の大切さについて」	「調理実習：簡単ごはんの作り方」
場 所：立川市女性総合センターアイム5階 第一学習室(立川市曙町2-36-2)	場 所：立川市女性総合センターアイム5階 料理実習室(立川市曙町2-36-2)
定 員：40名(申込み制)	定 員：30名(申込み制)
保育定員：10名(要予約、1歳以上)	保育定員：15名(要予約、1歳以上)
参加費：保育料ともに無料	参加費：保育料ともに無料

主催：市民型ソーシャルワーカーほっとほっとたちかわ／共催：立川市子ども家庭支援センター

※「ほっとほっとたちかわ」は、立川市子ども家庭支援センターとファミリーフレンド事業を協働で行っている訪問型傾聴ボランティア団体で、18歳以下の子どもがいる家庭を訪問して悩みなどをお聞きしています。

申込み：市民型ソーシャルワーカーほっとほっとたちかわ
☎080-5524-0271(樋口さん)／☎080-5524-0261(新井さん)

■「ホームヘルパー再チャレンジ講座」開催！！

ホームヘルパーの資格を持ってはいるけれど「実務経験のない方」、実務から離れてしまい「再就職のきっかけ」をつかめない方、そして「家族介護」を担っている方などを対象に、改めて介護の知識・技術を学ぶ研修を開催いたします！現役で働くスタッフが丁寧にアドバイスいたします。

日 時：平成26年3月15日(土)
①講義「ヘルパーが知っておくべき介護保険の仕組みと実際」10:00～12:00
②演習(おむつ交換・移動・移乗・車椅子操作など)13:00～16:30
午前・午後どちらかのみ参加もOK。平成25年12月開催の回と同じ内容です。
場 所：至誠ホーム(立川市錦町6-28-15)
定 員：15名 受付締切り3月13日(木) 参加費：無料

申込み・問合せ：至誠ホームヘルプステーション(吉岡さん、鴨下さん)
☎042-527-0057 Fax：042-527-0322

■春からあなたも、ボランティアはじめませんか!「初めてのボランティア講座」

ボランティア活動が初めての方でも大丈夫！高齢者施設での生活支援を支える必要な知識や技術をご紹介します。ゴールは、フェローホームズ利用者の方々と昭和記念公園ハイキング(5月)。講座に参加してあなたも、ボランティアデビューしませんか！

日 時：平成26年4月17日(木)ボランティア活動とは
平成26年4月24日(木)車いす介助とは・施設見学
平成26年5月8日(木)認知症とは・ミニ体験
いずれも10:00～11:30 3回連続が原則になります
定 員：10名
場 所：フェローホームズ森の家(立川市富士見町2-36-43)

申込み：フェローホームズ
☎042-523-7601(藤谷さん)

●情報をお寄せください！★みなさまからのご意見・掲載情報をお待ちしています。詳しくは電話またはメールにてご連絡ください●

■日野用水を歩く-用水と街道が作った宿村の風景

日野は現在でも総延長100km以上の用水路が残る「水の郷」です。日野用水は日野宿発展の礎ともなりました。日野宿は都内で唯一、今も本陣跡が残っています。水路が創った昔と今を感じてみませんか。

日 時：平成26年3月9日(日)

JR日野駅改札口10:00集合/万願寺駅15:00頃解散

●昼食は日野宿付近で店に入ります

●歩きやすい靴と服装で

参加費：1000円

申込み：一般社団法人

市民の学習・活動・交流センターシビル

☎042-524-9014 (河野(こうの)さん)

✉civiltachikawa@yahoo.co.jp

■特定秘密保護法を勉強しましょう！〈第3回勉強会ご案内〉

中高年の皆さん!!日本は法治国家ですが、あまり知らなくても済む法律とどうしても知っておかなければいけない法律があるのではないのでしょうか。この法律は「秘密をつくる」不思議な法律です。昔、母親から「秘密はいけませんよ」とよく叱られたものです。何故か? 私たちの子孫の為にもこの法律を勉強することをお勧めします。楽しく優しく勉強する会には是非ご参加ください。ご連絡をお待ちしています。

日 時：平成26年3月19日(水) 14:00~16:00

場 所：砂川学習館 第1教室(立川市砂川町1-52-7)

講 師：弁護士 中川瑞代先生(早稲田大学卒)

参加費：300円(資料代) 定 員：20名

申込み・問合せ：錦法律を知る会

☎080-5474-0459(馬場さん)

✉ryuu_baba@yahoo.co.jp

■春休み元気いっぱい親子コンサート「音楽動物園」

はじめて生のコンサートを体験する小さなお子様にぴったりのコンサートです。動物の歌、手遊びの歌、いろいろな楽器の演奏、アンパンマン体操、みんなの大好きな歌…。0歳児から大人まで楽しい盛りだくさんな参加型コンサートです。

日 時：平成26年3月26日(水) 10:30開演(10:15開場)

場 所：たましんRISURUホール(立川市市民会館) 小ホール(立川市錦町3-3-20)

参加費：チケット代金 全席指定

子ども800円(3歳以上)、大人1,500円(中学生以上)、ムーサ会員1,350円(大人のみ)

※3歳未満、おひざの上は無料/当日券は、各100円増し/車椅子席あります。

主 催：多摩ミュージック21

チケット：たましんRISURUホール ☎042-526-1311

問合せ：多摩ミュージック21 ☎042-505-7383(加藤さん)

■アンティ多摩第2回活動交流会「3.11東日本大震災・福島第一原発事故と環境の問題」

日 時：平成26年3月21日(金・祝) 13:30~16:00(13:15開場)

場 所：立川市子ども未来センター102会議室(立川市錦町3-2-26)

JR立川駅・モノレール立川南駅徒歩12分、南武線西国立駅徒歩7分

話題提供：土器屋由紀子さん(富士山測候所を活用する会、ふくしま再生の会、江戸川大学名誉教授)

内 容：①土器屋さんのお話

・3.11東日本大震災と原発事故後の環境問題について

・富士山測候所の役割やその活用について

②参加者の話し合いと交流

定 員：20名(先着順) 参加費：500円(資料・茶菓代)

主催・申込み・問合せ：NPO法人市民活動サポートセンター・アンティ多摩

☎&Fax 042-540-1663 江頭(えとう)さん、山家(やんべ)さん

✉auntytama@nifty.com

■「がんカフェたま」のボランティア募集

「がんカフェたま」は、がんの患者さんや、ご家族などが参加し、悩みや不安など同じ思いの人々の語らいの場です。そんな場としてのカフェをお手伝いして下さるボランティアを募集します。ご希望される方に説明会を行いますので、下記問合せ先(岡田)までご連絡下さい。

主催:多摩ホスピスの会/NPO法人ブーゲンビリア/在宅ホスピスケア・ボランティアさくら

申込み・問合せ:在宅ホスピスケア・ボランティアさくら(岡田さん)☎080-1163-5281(平日10:00~16:00)

■「喫茶実習」ボランティア募集

有機コーヒー・豆乳ティー・手作り焼きドーナツ・手作りマドレーヌ作りや接客サービスの実習をします。実費自己負担で試食・試飲をしてご意見をください。

日時:毎週水曜日(第4を除く) 9:00~17:00
場所:柴崎学習館(立川市柴崎町1-1-43)

問合せ:公的施設に市民交流喫茶室をつくる会
☎090-4960-3027(箱石さん)

■支え合いサロン登録団体「麻雀クラブ花ショープ」参加者募集

認知症予防と老化防止に麻雀をしませんか?「飲まない」「賭けない」「吸わない」をモットーに活動しています。勝負にこだわらず楽しく交流しましょう。

日時:毎週木・金曜日 12:00~16:00 場所:立川市高松町内の会員宅
詳細はお問合せください。
募集人数:若干名 参加費:300円

問合せ:麻雀クラブ花ショープ
☎042-525-2445(岸野さん)

■たっきいメンバー募集!

先日、高齢者福祉施設でボランティアデビューをしました。「シンデレラ」「レビュー」「手遊び」などで利用者の皆さまと楽しい時間を過ごしました。少しでも多くの皆さまに楽しい作品をお届けできるように頑張りたいと思っています。「ボランティア公演ってどんなことやっているのかなあ〜?」と思っている皆さん、是非、金曜日の夜、お稽古を見に来てください。お待ちしております。

日時:毎週金曜日 18:30~20:00演技、20:00~21:00ダンス
場所:立川市こども未来センター(立川市錦町3-2-26)
参加費:月4回6,000円

問合せ:たっきい
☎090-4071-3665(福田さん)

■ワカメ収穫作業のボランティア募集

我々の会が支援している牡鹿半島の小湊浜はワカメの養殖が盛んな漁村です。この浜が今年も人手不足で困っています。お仲間を誘ってご参加下さい。ワカメの収穫作業の手伝いなどを行います。

募集期間:①平成26年4月9日(水)~11日(金)
②平成26年4月23日(水)~25(金)

募集人数:各回25名(14名以下の時は中止)

締切日:平成26年3月15日(土)

参加費:20,000円

(交通費、宿泊費・朝夕食を含む、それ以外は自己負担)

申込み・問合せ:

牡鹿半島を支援する会(石見さん)

☎& Fax042-537-3238

☎090-9104-0928

☒K6.iwami@agate.plala.or.jp

■みんなの展示場 中村洋久絵画館からのお知らせ

①仲間の輪を広げる「絵手紙展」平成26年3月1日(土)~29日(土)

②特別展「所蔵作品アート展」平成26年4月5日(土)~27日(日)

※それぞれ金、土、日 10:00~16:00

③第2回「絵手紙大賞」テーマ:「お母さんに関する絵手紙」募集

募集期間:平成26年4月1日(火)~5月18日(日) 土日受付、郵送可

参加費:1点500円 注:額マットは統一のため貸与(1セット100円)

申込み・問合せ:

みんなの展示場 中村洋久絵画館

(立川市柴崎町2-21-17)

☎& Fax042-524-4702

☒h-naka77@zat.att.ne.jp

地域福祉コーディネーターだより

地域福祉コーディネーターは住民のみなさんと一緒に「孤立のないまち」を目指して地域福祉活動をすすめます。現在、錦・羽衣町地区、栄・若葉町地区、上砂・一番・西砂町地区に専任職員を置いています。今回は**錦・羽衣町地区**と**上砂・一番・西砂町地区**の地域活動の様子をお届けします。

錦町・羽衣町

自治会との協働で体操教室開催

錦町と羽衣町の自治会のほとんどが自治会集会所を所有しています。介護予防活動などに利用させてもらいたいと思い、体操教室の体験会開催と、グループの立ち上げをお手伝いしました。5つの自治会で、立川市のサービスを活用しながら、4月から開催する運びとなりました。

参加者の多くが女性です。「一人暮らしだからとにかく身体を丈夫にしないか」、「介護をしている。自分が倒れるわけにはいかない」と、趣味としてというより、元気でいなければという義務感で参加されているようでした。



この体操教室で参加者同士で付き合いが増えたり、閉じこもりがちな方への声かけが広がっていくように、地域4包括支援センターとも一緒に関わっていきたいと思います。

マンションでの防災学習会

錦町は分譲マンションの多い地域です。自治会は結成されていなくても、集会室を活用することで様々な取り組みを考えることができます。「マンション向け防災講座」や「ペットがいる家庭向けの防災講座」などのテーマで開催をしてもらえよう、管理組合向けに働きかけを続けていきます。

錦町・羽衣町

地域福祉コーディネーター連絡先 担当:早川

☎042-519-3001 Fax:042-519-3003

✉dainichiku@soleil.ocn.ne.jp

立川市羽衣町1-12-18

南部東はごろも地域包括支援センター内



上砂町・一番町・西砂町

マンションにおける「住民のつながりづくり」を模索中

先日、上砂町内のあるマンションの方たちから「建設から20年あまりが経ち、入居当時より住民全体が高齢化している」、「住民同士がゆるやかにつながり合う必要性を感じるがどんなアイデアがあるだろう」というご相談がありました。

ひとり暮らしの方が室内で倒れられ、勤務先の方が「無断欠勤が続きおかしい」とマンションまで訪れて発見されたこともあったとのこと。「近隣でもっと早く異変に気付くことが出来たら…」と痛感されたそうです。「今後起きるかもしれない災害時に住民同士で助け合う力もつけたい」という思いもお持ちでした。

マンション内住民のおつき合いの希薄化は、必ずしも高齢な方だけの心配事ではなさそうです。

130世帯の方が暮らすこちらのマンションには、建物内に交流室があります。



これまで理事会の時くらいにしか使うことのないこの共有財産をもっと活用できないか模索されることになりました。「住民みんなのお茶飲み処として開放」、「いざという時の安否確認・避難拠点として整備」、「体操教室や趣味プログラムの開催」など具体的なアイデアが出されました。

災害など緊急時を想定すると、マンション管理会社や周辺に林立する他のマンションとの連携をもっと深める必要性もありそうだという意見も出されました。

同様の関心事を持っていらっしゃる方はご一報ください。一緒にアイデアを考えたいと思います。

上砂町・一番町・西砂町

地域福祉コーディネーター連絡先 担当:枝村

☎042-534-9501 Fax:042-534-9502

✉edatamae@blu.m-net.ne.jp

立川市上砂町5-76-4

北部西かみすな地域包括支援センター内



●栄町・若葉町 地域福祉コーディネーター 担当:柳沢の連絡先はこちらです

☎042-537-7147 Fax:042-537-7157 ✉sakaewakaba@room.ocn.ne.jp

立川市若葉町3-45-2 北部東わかば地域包括支援センター内



立川市社会福祉協議会 ふれあい相談

相談の種類		実施日	時間	相談員	場所
法律相談	法律全般	第1・3・4・5(日)	13:00 ～16:00	司法書士	社協 あいあい ステーション (伊勢丹立川店 6階ハートフル ステーション)
		第2(日)		弁護士	
	税金	偶数月 第3(土)		税理士	
	年金・労働相談	奇数月 第3(土)		社会保険労務士	
	相続	第2・4(火)		相続アドバイザー	
	行政手続	第3(火)		行政書士	
高齢者福祉	偶数月 第1(水)	社会福祉士 介護支援 専門員			
福祉のしごと	第1(火)	キャリア支援専門員			

法律相談等に関するご予約・お問合せは・・・立川市社会福祉協議会あいあいステーションへご連絡ください。

相談の種類	実施日	時間	相談員	場所
成年後見	第2(土)	13:00 ～16:00	司法書士 社会福祉士	社協 あいあい ステーション

成年後見相談に関するご予約・お問合せは・・・立川市社会福祉協議会地域あんしんセンターたちかわへ
ご連絡ください。☎042-529-8319

相談の種類	実施日	時間	相談員	場所
アルコール	第2・4(水)	13:00 ～16:00	立川断酒新生会	立川市総合福祉 センター
ふれあい(心配事など)	毎週(木)	13:00 ～16:00	民生委員	立川市総合福祉 センター

※アルコール相談・ふれあい相談(心配事など)については、予約不要。また、電話による相談もお受けし
ます。相談専用☎042-529-8426

●立川市社会福祉協議会

立川市富士見町2-36-47立川市総合福祉センター

☎042-529-8300 / Fax:042-529-8714 / ✉aiaics@whi.m-net.ne.jp

開所時間 平日8:30～19:00 土曜日8:30～17:00 休館日 日祝日

●社協あいあいステーション

立川市曙町2-5-1伊勢丹立川店6階ハートフルステーション内

☎042-540-7484 / ✉aiaistn@sirius.ocn.ne.jp

開所日・時間：伊勢丹立川店営業日 10:00～18:00



■「市民活動センター★たちかわ通信」を常設しているところ(下記の場所で受け取ることができます)■

立川市社会福祉協議会・市内各学習館・図書館・福祉会館・学習等供用施設・みの一れ立川
フレンド書房・グルメシティ立川若葉店・モスバーガー立川高松町店・レストランサラ
Nao.mi・トヨタ西東京カローラ立川富士見町店・La Fraise sucrée・かつ亭・梅の湯
洋菓子のお店プルミエール・窯焼きパン工房ゼルコバ・コミュニティカフェ ステッチ
東京ボランティア市民活動センター

◆一部地域に新聞折込・自治会回覧をさせていただいています◆

Y C読売新聞立川北部サービスセンターの皆様のご好意により、
読売新聞をご購読の方は折り込みにて配布されます。(高松町・曙町・栄町の一部)
※市民活動センター★たちかわ通信は立川市の委託により、発行しています。